



幌北まちづくりセンター
北区北17条西5丁目
TEL726-6345 Fax726-2765
<http://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/center/horokita/index.html>

❁ 冬季防災訓練が行われました！ ❁



実際にまちを歩いて危険を確認します

2月5日（火曜日）、幌北地区冬季防災訓練が行われました。幌北地区では昨年夏、北区防災訓練として宿泊を含む大規模な訓練を行っています。これを受けて、今回は厳寒・積雪期である冬に地震などが発生したことを想定したものとしています。

まずは幌北会館での講習会で防災情報の共有をしました。実際にこの地区で地震が起きた際の想定震度や収容避難場所、災害時に必要な物資の確認、緊

急時の給水方法のほか、AEDや避難ばしごの使い方についてなどの説明がありました。

その後は実際に外に出て、「防災まち歩き」を行いました。大地震発生時には電線の切断により感電するおそれがありますし、電柱や石塀などが倒壊する可能性もあります。そういった危険因子を確認したほか、断水時でも直接給水できる緊急給水管路の給水口の場所を見て回りました。

途中の一時避難場所にもなりうる北15条地下鉄公園では、幌北第4町内会で保管している防災資材などを視察し、その後は収容避難場所となる北辰中学校まで歩き、体育館などを見学しました。

積雪のある北海道では、夏と冬とで大きく条件が異なります。それぞれの状況で訓練を行うことは、いざという時に備えて非常に大きな財産となることでしょう。



講習で防災情報を共有します



公園内の防災資材庫

❁ 札幌市防災表彰を受けました ❁

1月22日（火曜日）、札幌市防災表彰式が行われました。幌北連合町内会では昨年8月31日から9月1日にかけて、鉄西連合町内会や北区役所と合同で北区防災訓練を行っており、今回その取り組みなどが評価され、連合町内会として表彰されることとなりました。

昨年の防災訓練は宿泊を伴う本格的なものであり、いざという時に備えたとても勉強になる訓練でした。



表彰状を受け取る永野連合町内会長

❀ 幌北地域講座が開催されました ❀

3月5日(火曜日)と15日(金曜日)の2回にわたり、幌北地域講座が開催されました。1回目は「幌北の歴史と魅力」と題し、まずは連合町内会の永野会長が長年撮り続けた写真を元に、幌北の歴史について講演しました。懐かしい光景にみなさん声を上げる一方、現在の姿と照らし合わせて紹介することで、幌北の移り変わりの様子がよくわかると好評でした。続いて「学生と地域で考えるまちづくり会」(NeoLos〔ネオロス〕幌北)の河村さんが、幌北の魅力について話しました。NeoLos 幌北では地域の方々からの情報を参考に、学生達が実際に街を歩き幌北の魅力探しをして「ほろきたウォーキングMAP」を作成しており、スライドでこのマップを使ったウォーキングルートの一例を示しながら見どころを紹介しました。参加者からは「暖かくなったらマップを使って幌北を歩いてみたい」との声が寄せられました。

第2回は「ごみのリサイクルと掃除のひと工夫」をテーマに行われました。まず最初に札幌市環境局の出前講座として、ごみの減量や家庭で分別したものがどのようにリサイクルされるのかなどについて話がありました。後半は幌北地区に本社を置くビル管理・メンテナンスのプロである日興美装工業株式会社の「家庭でできる掃除のひと工夫」でした。企業の地域貢献として行われたもので、用途に応じた洗剤の使い分けやご家庭の掃除に使える技などを教えてもらい、日常生活に役立つとの声が聞かれました。



懐かしい写真を見ながら



マップを使って見どころ紹介



そのひと工夫でお掃除が変わります

❀ 第23回幌北冬のつどい ❀

2月17日(日曜日)、幌北小学校グラウンドで第23回幌北冬のつどいが行われました。これは幌北連合町内会青少年部が主催して毎年行われている雪中運動会です。

まずは自分たちで雪踏みをしてグラウンドを整備します。その後、準備運動で体をほぐしてから、いよいよ競技スタート！雪中リレーでは子どもを乗せたそりを引いて走り、次の走者にバトンタッチします。

他にもパン食い競争やスノーサッカー、ドリブル競争などで元気に走り回り、お腹もすいたところで連合町内会女性部の皆さんが作ってくれた豚汁を味わいました。この豚汁にはうどんが入っていて、おなか也大満足の一品。子どもたちにはとても楽しいひと時となりました。



ソりを引いて雪上を疾走します！



白熱するドリブル競争



美味しい豚汁で暖まります

❄️ 第6回幌北ミニミニ雪まつりが開催されました ❄️

1月27日(日曜日)、幌北会館でほろきたミニミニ雪まつりが行われました。これは「学生と地域で考えるまちづくり会」(NeoLos〔ネオロス〕幌北)が主催したもので、今年で6回目となります。

今年も目玉となるのは大きな雪だるま。高さはなんと2.7mもあります。アイスクャンドルやイルミネーションで飾られたほか、手作りのワックスボールや子どもたちが絵を描いて彩った紙コップキャンドルなどで、暖かな光に包まれました。

外でゆきだるまと一緒に雪遊びをした後は、室内で手品や音楽などを楽しみました。このイベントは暖かさを分かち合うことでエネルギー消費を減らそうという札幌市のウォームシェア事業にもなっており、連合町内会女性部のみなさんが用意してくれた甘酒やおしるこなども満喫し、心も体もぽかぽかな一日となりました。



キャンドルに照らされたゆきだるま



ゆきだるまと一緒に雪遊び！



室内イベントも人気です

❄️ 幌北子どもクリスマス会 ❄️

12月2日(日曜日)に、幌北子どもクリスマス会が行われました。

会場にはたくさんのお友達が集まり、色々な遊びを楽しみました。大学生たちも来てくれて、会場は大盛り上がりです。キャンドルサービスでは暗くなった会場にろうそくの暖かな灯りがおごそかに輝き、神秘的なムードに包まれました。プレゼント交換やみんなそろっての美味しいお昼ごはんなどもあり、子どもたちにとってとても楽しい一日となりました。



キャンドルサービスの様子

❄️ 青色防犯パトロールすずらん隊の年末特別警戒 ❄️

12月15日から30日にかけて、青色防犯パトロールすずらん隊のみなさんが年末特別警戒を行いました。パトロールカーの目印は青色の回転灯とサイドに張られた黄色いステッカー。隊員の皆さんは黄色のジャンパーを着ています。地域の安全を守るため、毎年年末のこの時期には特別警戒を行っています。

この日は雪の舞うとても寒い日でしたが、悪天候に負けることなくパトロールを行いました。



パトロールに出発します

✿ 幌北会館建替えについて懇談会が行われました ✿

1月16日（水曜日）、幌北会館建替えについての懇談会が開催され、関係団体や地域住民など約30名が参加しました。

現在幌北地区の地域活動の中心となっている幌北会館は昭和52年（1977年）に建てられ、築後35年を経過しています。幌北連合町内会では新会館への建替えを目指して、幌北会館建替え検討委員会を設置し検討をしてきましたが、このたび実際に会館を利用するみなさんの意見を伺うため、地域懇談会を開催したものです。

懇談会では建替えに向けたスケジュールや現時点でのレイアウト希望図などを提示し、質疑応答を行いました。意見を踏まえて委員会では平成26年度中の建替え完成を目指し、さらに議論を進めていく予定です。



より使いやすい会館を目指して

✿ 農家と地域をつなぐ料理交流会 ✿

12月1日（土曜日）、農家と地域をつなぐ料理交流会が開かれました。これは北海道大学農学部の学生を中心とした「つながる八百屋プロジェクト」のみなさんが企画し、幌北連合町内会女性部との共催で行われました。

店でただ品物を購入するのではなく、実際に野菜を育てる農家とそれを消費する人たちとの顔が見える関係づくりを目指して、2軒の農家さんの他、地域住民や学生達も参加しました。この日のメニューは「きのこカレー」と「椎茸のバター炒め」、「ジャガイモ・こなふぶきのお好み焼き風」と「ピーツのスープ」。野菜を知り尽くした農家さんのレシピと女性部の皆さんの腕、地域の方や学生たちの笑顔が相まって、とても楽しい交流会となりました。



農家の皆さん直伝レシピを教わります



とても美味しく頂きました！

～幌北関連ホームページのご案内～

- ・「学生と地域で考えるまちづくり会」 <http://horokita.net/>
「学生と地域で考えるまちづくり会」が運営する、幌北地区を紹介するホームページです。
- ・「net 幌北」 <http://nethorokita.seesaa.net/>
地域の方が運営する幌北地区に関する各種情報を紹介しているブログです。
- ・掲載された記事は札幌市役所ホームページでもご覧になれます。
<http://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/center/horokita/index.html>